

# 株式会社パルコ 2015年度第1四半期(3月~5月) 説明資料

## 1. 業績概要

**都市部の事業拠点拡大などにより、第1四半期として  
4期連続の増収増益を達成、連結・単体ともに過去最高益を更新**

### □ 第1四半期 業績

百万円

連結	当期 3月~5月	前期 3月~5月	増減額	前年 同期比
売上高	70,620	67,670	2,950	104.4%
営業利益	3,363	3,011	351	111.7%
経常利益	3,314	2,998	316	110.6%
四半期純利益	1,965	1,647	318	119.3%
EBITDA	4,840	4,398	442	110.1%

単体	当期 3月~5月	前期 3月~5月	増減額	前年 同期比
売上高	63,379	62,007	1,371	102.2%
営業利益	3,070	2,944	126	104.3%
経常利益	3,108	2,945	162	105.5%
四半期純利益	1,914	1,695	218	112.9%
EBITDA	4,440	4,226	213	105.1%

※ EBITDAは「営業利益 + 減価償却費」にて算出しています

### □ セグメント別 業績

百万円

連結		当期 3月~5月	増減額	前年 同期比
ショッピング センター事業	売上高	62,725	1,361	102.2%
	セグメント利益	2,979	148	105.2%
専門店事業	売上高	5,055	265	105.5%
	セグメント利益	105	▲25	80.7%
総合空間 事業	売上高	6,171	1,283	126.3%
	セグメント利益	209	112	216.6%
その他の 事業	売上高	2,087	269	114.8%
	セグメント利益	94	110	-
連結	売上高	71,844	3,148	104.6%
	セグメント利益	3,363	351	111.7%

※ セグメント別の業績における売上高には、営業収入が含まれています  
 ※ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっています  
 ※ (株)パルコのエンタテインメント事業の業績は、「その他の事業」に含まれています  
 ※ 事業間での調整があるため、各事業業績の合計と連結の数値は異なります

### □ 販売費及び一般管理費の主な内訳

百万円

連結	当期 3月~5月	増減額	前年 同期比
人件費	2,532	46	101.9%
借地借家料	2,255	121	105.7%
宣伝費	1,129	89	108.6%
業務委託費	1,329	34	102.7%
減価償却費	1,477	91	106.6%
販売費及び 一般管理費	8,434	337	104.2%

### □ 営業外損益の主な内訳

百万円

連結	当期3月~5月	増減額
営業外収益	61	▲59
受取利息	11	▲5
営業外費用	109	▲25
支払利息	100	▲19

### □ 特別損益の主な内訳

百万円

連結	当期3月~5月	増減額
特別利益	-	-
特別損失	117	▲107
固定資産除却損	96	▲113
固定資産売却損	20	20
減損損失	-	▲14

- ・連結売上高は、(株)パルコと専門店事業(株)ヌーヴ・エイの拠点増加や、総合空間事業(株)パルコスペースシステムズの工事受注増に加え、(株)パルコのエンタテインメント事業の好調により、増収
- ・連結営業利益、経常利益、四半期純利益は、拠点増加などに伴い販売管理費が増加したものの、連結の売上高堅調に加え、前年度に出店した名古屋ゼロゲートの収入の増加により、増益
- ・福岡パルコ本館増床部、名古屋パルコmidiが3月開業。来期以降も、札幌のゼロゲート(2016年春開業予定)、仙台の新館(2016年初夏開業予定)、上野への出店(2017年秋開業予定)を計画

## 2. 単体 店舗営業概況

**福岡パルコ本館増床部、名古屋パルコmidiを開業。テナント売上高は、前年の増税前駆け込み需要の反動影響を受けた3月を除き、堅調**

□ 単体 店舗別テナント売上高

百万円

□ 単体 アイテム別売上高 前年同期比(既存店計)

店舗名	3月~5月		月別推移			
	売上高	前年同期比	3月	4月	5月	
都心型店舗グループ	札幌パルコ	3,068	106.8%	99.1%	114.0%	109.8%
	仙台パルコ	3,295	99.0%	91.5%	103.4%	104.8%
	池袋パルコ	6,916	97.7%	90.8%	102.6%	101.3%
	渋谷パルコ	3,918	105.7%	101.1%	110.5%	106.1%
	静岡パルコ	2,571	104.0%	94.0%	115.9%	106.5%
	名古屋パルコ	8,952	102.4%	89.6%	112.3%	109.5%
	広島パルコ	4,184	97.7%	86.9%	104.1%	105.9%
	福岡パルコ	4,971	153.0%	142.2%	159.0%	160.5%
8店舗 計	37,879	106.0%	96.6%	113.1%	111.1%	
コミュニティ型店舗グループ	宇都宮パルコ	1,125	97.5%	92.0%	102.0%	99.8%
	浦和パルコ	4,406	96.6%	85.5%	108.1%	100.6%
	新所沢パルコ	2,384	102.1%	88.9%	112.4%	108.3%
	千葉パルコ	1,373	92.5%	83.4%	96.9%	98.8%
	津田沼パルコ	2,225	96.3%	87.2%	100.8%	103.0%
	ひばりが丘パルコ	1,900	95.9%	86.7%	103.4%	100.6%
	吉祥寺パルコ	1,777	92.5%	81.6%	97.9%	101.2%
	調布パルコ	4,366	99.7%	88.9%	107.8%	104.9%
	松本パルコ	1,760	92.7%	84.2%	96.3%	100.3%
	大津パルコ	929	81.1%	72.2%	86.5%	86.1%
	熊本パルコ	1,298	98.1%	88.2%	104.1%	104.7%
	11店舗 計	23,547	96.1%	86.0%	103.4%	101.8%
合計	61,426	102.0%	92.3%	109.1%	107.3%	
既存店計 ※	59,629	99.0%	89.9%	105.6%	104.0%	

アイテム分類	3月~5月	月別推移			
		3月	4月	5月	
衣料品	婦人服	94.0%	88.8%	97.2%	97.3%
	紳士服	90.4%	81.8%	94.7%	96.5%
	衣料品総合	101.8%	94.4%	105.3%	106.6%
	計	95.9%	89.3%	99.8%	100.0%
身用品	靴	103.0%	93.3%	108.6%	108.0%
	バッグ	104.9%	94.4%	115.4%	109.3%
	装身具	96.3%	80.8%	108.0%	107.0%
	化粧品	104.1%	83.9%	122.2%	117.9%
計	103.2%	87.5%	116.3%	112.0%	
雑貨	教養雑貨	97.0%	81.7%	112.0%	104.7%
	趣味・家庭雑貨	99.4%	86.9%	110.5%	106.5%
計	97.9%	84.1%	110.6%	105.5%	
食品	98.8%	95.8%	102.1%	99.4%	
飲食	102.6%	101.6%	101.4%	104.9%	
その他(サービスほか)	101.5%	96.4%	95.0%	114.2%	

□ クレジットカード概況

クレジットカード取扱高(百万円)	30,320
前年同期比、売上高シェア	103.9% 43.0%
パルコカード取扱高(百万円)	15,568
前年同期比、売上高シェア	102.9% 22.1%
パルコカード会員数(千人)	1,810

□ 単体 改装状況

改装規模	区画数	138
	内、新規出店区画数	90
	改装面積	約13,000㎡
改装効果	ゾーン売上高前年同期比	125.3%

□ 単体 買上客数、客単価 前年同期比月別推移(既存店計)

	3月~5月		月別推移			
	3月	4月	5月	3月	4月	5月
買上客数	98.6%	95.4%	100.1%	100.7%		
客単価	100.2%	94.6%	103.5%	104.2%		

□ 単体 売場概要

店舗数	19	契約法人数	835
テナント総数	2,358		
営業面積	約456,000㎡		

※ 既存店計には、名古屋パルコmidi(2015年3月27日開店)、福岡パルコ新館および本館増床部(2015年3月19日開店)の値は含まれません

※ アイテム別売上高、改装ゾーン売上高、買上客数、客単価の前年同期比は、『店舗総合売上高』によるものです

『店舗総合売上高』とは、店舗の総合的な販売力を表示するため、テナント売上高に、パルコ劇場などの売上高・固定賃料テナントの売上高を加えたものです

※ 営業面積は、テナント面積および共用面積です

※ パルコカード会員数と単体売場概要は2015年5月末現在の数値です

- ・名古屋パルコmidi、福岡パルコ本館増床部を3月開業。名古屋パルコ(既存店売上高前年同期比100.5%)、福岡パルコ(同102.6%)と両店舗ともに相乗効果を発揮
- ・テナント売上高は、新規開業店舗のほか渋谷パルコ(売上高前年同期比105.7%)、札幌パルコ(同106.8%)を中心に、都心型店舗グループが牽引
- ・海外客売上高シェア\*は、インバウンド需要を取り込んだテナントが好調な渋谷パルコ 9.1%、札幌パルコ6.3%と拡大し、売上に貢献

\* 海外客売上高シェアは、3月から5月までの「店舗総合売上高」における海外発行クレジットカード売上高の比率です